



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年10月13日

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所 東
 コード番号 3192 URL <https://www.shirohato.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 池上 勝
 問合せ先責任者 (役職名) IR広報室長 (氏名) 池上 正 (TEL) 075-693-4609
 四半期報告書提出予定日 2021年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の業績 (2021年3月1日～2021年8月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	3,090	15.5	△29	—	△40	—	△16	—
2021年2月期第2四半期	2,675	2.2	△80	—	△98	—	△93	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年2月期第2四半期	△2.54		—					
2021年2月期第2四半期	△14.06		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	7,355	2,342	31.8
2021年2月期	7,234	2,359	32.6

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 2,342百万円 2021年2月期 2,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年2月期	—	0.00			
2022年2月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	8.9	△110	—	△140	—	△145	—	△21.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルスの感染拡大が業績にあたる影響は、現時点において合理的に算定することが困難であるため、上記計画には織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期2Q	6,669,700株	2021年2月期	6,669,700株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	13,738株	2021年2月期	13,738株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期2Q	6,655,962株	2021年2月期2Q	6,655,963株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増えています。先行きについては、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要があります。

当社が所属するEC業界では、総務省が2021年9月に発表した家計消費状況調査（二人以上の世帯）2021年7月分調査結果によると、ネットショッピング利用世帯の割合が、前年同月対比で1.2%増の51.8%と、2021年以降横ばいながらも50%超と高い割合を維持しております。

このような経営環境のもと、国内販売ではPayPayモールの集客施策の効果もあり、同モール売上は前年同期累計比138.2%と伸長したのをはじめ、本店及び主要モールにおいては前年同期累計額を超える売上を達成し堅調に推移いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で海外生産商品の一部について大幅納期遅延が発生しており今後業績に影響することが懸念されます。また競合他社との差別化を図るためブルーミングスタイル事業部、ラヴィアドゥ事業部による自社商品（PB商品）の積極的な開発と販売を継続し、当第2四半期累計期間では、全体売上に対するPB商品とメーカーとのコラボ商品の比率は25.1%と、前期累計実績23.7%に比べ1.4%拡大いたしました。海外販売ではモールのローカル店舗優先施策によって露出が減少するなどの苦戦を強いられているものの、販促広告を成果報酬型へ移行するなど販促費の削減、人員の補充抑制による人件費削減等によって経費を抑制しながら、セット割商材を増やし、商品価格の見直しをおこなった結果、客単価が上昇し受注件数の減少を補いました。一方、売上が伸び悩んでおりました本店グローバルサイトは、黒字化が見込めないため、2021年8月31日をもって閉店いたしました。

この結果、第2四半期累計期間における売上高は3,090,582千円（前年同期比15.5%増）、営業損失は29,891千円（前年同期は80,423千円の営業損失）、経常損失は40,969千円（前年同期は98,682千円の経常損失）、四半期純損失は16,903千円（前年同期は93,579千円の四半期純損失）となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、7,355,323千円となり、前事業年度末と比較して120,789千円の増加となりました。

流動資産は2,572,116千円となり、前事業年度末と比較して184,236千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加（前事業年度末より490,498千円増加）、売掛金の増加（前事業年度末より81,259千円増加）、商品の減少（前事業年度末より92,709千円減少）及び前事業年度末に本社物流センターの完成に伴い還付予定としていた消費税等が還付されたこと等によるその他の流動資産の減少（前事業年度末より294,810千円減少）によるものであります。

固定資産は4,783,206千円となり、前事業年度末と比較して63,446千円の減少となりました。その主な要因は、機械及び装置（純額）の減少（前事業年度末より55,396千円減少）であり、昨年8月に完成した本社物流センターの減価償却処理に伴う減少であります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は5,013,088千円となり、前事業年度と比較して137,692千円の増加となりました。

流動負債は3,490,671千円となり、前事業年度末と比較して200,631千円の増加となりました。その主な要因は、シーズン商品の仕入れに伴う買掛金の増加（前事業年度末より149,896千円増加）、支払債務を認識したことに伴う未払金の増加（前事業年度末より44,086千円増加）、未払消費税等の増加（前事業年度末より58,573千円増加）、電子記録債務の減少（前事業年度末より37,043千円減少）及び短期借入金の減少（前事業年度末より14,828千円減少）によるものであります。

固定負債は1,522,417千円となり、前事業年度末と比較して62,938千円の減少となりました。その主な要因は、シンジケートローンの約定返済に伴う長期借入金の減少（前事業年度末より37,500千円減少）及び2021年5月開催の株主総会にて退任した取締役及び監査役に対する役員退職慰労引当金の取崩し等による減少（前事業年度末より25,438千円減少）によるものであります。

（純資産）

当第2四半期会計期間末の純資産合計は2,342,234千円となり、前事業年度末と比較して16,903千円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少（前事業年度末より16,903千円減少）によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ490,498千円増加し、1,039,167千円（前事業年度比89.4%増）となりました。当第2四半期会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは552,122千円の増加となりました。

その主な要因は、税引前四半期純損失15,288千円、減価償却費125,637千円を計上したこと、売上債権の増加82,424千円、たな卸資産の減少100,414千円、仕入債務の増加111,681千円及び還付消費税等が281,013千円発生したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは9,296千円の減少となりました。

その主な要因は、保険積立金（役員保険）の積立による支出4,058千円、本社物流センターの物流システム用ハンディターミナルの取得による支出2,437千円及び商標権の取得による支出3,000千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは52,328千円の減少となりました。

その主な要因は、短期借入金の減少14,828千円及び長期借入金の返済による支出37,500千円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2021年4月13日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	548,669	1,039,167
売掛金	243,863	325,123
商品	1,228,263	1,135,553
貯蔵品	32,946	25,241
前渡金	255	969
前払費用	16,034	19,020
未収入金	35,995	26,377
その他	282,387	1,334
貸倒引当金	△536	△670
流動資産合計	2,387,879	2,572,116
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,747,547	2,801,790
減価償却累計額	△248,291	△302,490
建物(純額)	2,499,256	2,499,299
構築物	66,632	66,632
減価償却累計額	△17,109	△19,523
構築物(純額)	49,523	47,109
機械及び装置	744,337	744,337
減価償却累計額	△71,529	△126,925
機械及び装置(純額)	672,808	617,412
工具、器具及び備品	106,172	106,172
減価償却累計額	△56,464	△63,491
工具、器具及び備品(純額)	49,708	42,681
土地	1,291,928	1,291,928
有形固定資産合計	4,563,224	4,498,431
無形固定資産		
商標権	—	2,795
ソフトウェア	42,248	37,601
無形固定資産合計	42,248	40,397

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2021年8月31日)
投資その他の資産		
保険積立金	224,501	228,560
出資金	810	810
従業員に対する長期貸付金	64	—
差入保証金	4,557	4,650
敷金	6,640	6,640
破産更生債権等	2,343	1,268
長期前払費用	4,392	3,601
貸倒引当金	△2,130	△1,152
投資その他の資産合計	241,180	244,378
固定資産合計	4,846,653	4,783,206
資産合計	7,234,533	7,355,323
負債の部		
流動負債		
支払手形	36,448	35,990
電子記録債務	135,262	98,218
買掛金	127,212	277,109
短期借入金	2,614,828	2,600,000
1年内返済予定の長期借入金	75,000	75,000
前受金	6,050	6,050
前受収益	211	158
未払金	172,794	216,881
未払費用	56,397	56,817
未払法人税等	7,505	10,289
未払消費税等	—	58,573
預り金	9,986	5,458
賞与引当金	29,801	29,313
返品調整引当金	351	365
ポイント引当金	15,248	18,284
その他	2,939	2,160
流動負債合計	3,290,039	3,490,671
固定負債		
長期借入金	1,387,500	1,350,000
役員退職慰労引当金	141,938	116,499
資産除去債務	847	853
繰延税金負債	69	64
その他	55,000	55,000
固定負債合計	1,585,355	1,522,417
負債合計	4,875,395	5,013,088

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2021年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,196,654	1,196,654
資本剰余金		
資本準備金	1,186,654	1,186,654
資本剰余金合計	1,186,654	1,186,654
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△25,581	△42,485
利益剰余金合計	△24,081	△40,985
自己株式	△87	△87
株主資本合計	2,359,138	2,342,234
純資産合計	2,359,138	2,342,234
負債純資産合計	7,234,533	7,355,323

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
売上高	2,675,217	3,090,582
売上原価	1,649,394	1,896,481
売上総利益	1,025,823	1,194,100
返品調整引当金繰入額	242	13
差引売上総利益	1,025,580	1,194,086
販売費及び一般管理費	1,106,003	1,223,978
営業損失(△)	△80,423	△29,891
営業外収益		
受取利息	11	7
受取配当金	33	17
為替差益	—	182
債務勘定整理益	961	859
協賛金収入	247	150
受取補償金	83	234
保育園運営収益	184	4,402
役員退職慰労引当金戻入額	—	19,156
雑収入	219	323
営業外収益合計	1,741	25,333
営業外費用		
支払利息	8,139	15,255
為替差損	7	—
保育園運営費用	11,446	20,887
雑損失	407	267
営業外費用合計	19,999	36,411
経常損失(△)	△98,682	△40,969
特別利益		
雇用調整助成金	6,833	25,681
特別利益合計	6,833	25,681
特別損失		
固定資産除却損	116	—
特別損失合計	116	—
税引前四半期純損失(△)	△91,964	△15,288
法人税、住民税及び事業税	1,620	1,620
法人税等調整額	△5	△4
法人税等合計	1,614	1,615
四半期純損失(△)	△93,579	△16,903

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△91,964	△15,288
減価償却費	41,719	125,637
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,567	△842
受取利息及び受取配当金	△44	△24
支払利息	8,139	15,255
売上債権の増減額(△は増加)	54,943	△82,424
たな卸資産の増減額(△は増加)	△85,191	100,414
仕入債務の増減額(△は減少)	43,979	111,681
賞与引当金の増減額(△は減少)	△441	△488
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,528	△25,438
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,408	3,035
返品調整引当金の増減額(△は減少)	242	13
固定資産除却損	116	—
未払金の増減額(△は減少)	64,779	△9,467
還付消費税等	△293,907	281,013
その他	△25,777	44,797
小計	△282,960	547,873
利息及び配当金の受取額	44	24
利息の支払額	△7,429	△7,949
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	3,145	△81
その他	△3,626	12,254
営業活動によるキャッシュ・フロー	△290,826	552,122
投資活動によるキャッシュ・フロー		
保険積立金の積立による支出	△4,058	△4,058
有形固定資産の取得による支出	△870,398	△2,437
無形固定資産の取得による支出	△9,147	△3,000
その他	5,049	200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△878,555	△9,296
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△37,500
短期借入金の増減額(△は減少)	604,566	△14,828
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,104,566	△52,328
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△64,816	490,498
現金及び現金同等物の期首残高	291,164	548,669
現金及び現金同等物の四半期末残高	226,347	1,039,167

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。